

みやざき共創都市圏ビジョン

(案)

2018年3月改訂
宮崎市・国富町・綾町

8 計画の体系

9 実施計画

8 計画の体系

基本目標

圏域のあるべき姿

良好な 生活機能を 確保する

- ・ 出産や育児に関する認識が高まり、合計特殊出生率が向上している
- ・ 保育士の定着が図られ、保育サービスが充実している
- ・ 子育てに係る相談等の機能が充実し、利用しやすい環境になっている
- ・ 地元の地域資源や社会資源に関心を持つ児童・生徒が増えている
- ・ 医療や福祉分野における人材が育成され、サービス提供体制が確保されている
- ・ 健康寿命が延び、住民がいきいきと健康に暮らしている
- ・ 地域包括ケアシステムが確立し、高齢者が住み慣れた地域で自分らしい生活を続けている
- ・ 既存ストックが有効に活用され、良質な住宅が供給されている
- ・ エネルギーの地産地消が進展し、域内の経済循環が高まっている
- ・ 市民の防災意識が向上し、安全で安心なコミュニティが形成されている
- ・ 地域の多様な主体が連携し、自立性の高いコミュニティが形成されている
- ・ ごみの排出量が減少し、リサイクルが進んでいる
- ・ 山林や河川が保全され、多面的で公益的な機能が維持されている
- ・ 地域連携の取組が推進され、定住や移住につながっている

良好な 就業環境を 確保する

- ・ 若い世代の地元産業に対する関心が高まるとともに、地域や企業ニーズに合った人材が育成されている
- ・ 経営者の経営能力が向上し、従業員のスキルアップが図られている
- ・ 高等教育機関等の地元貢献が進んでいる
- ・ 若い世代の地元就業率が向上し、正規雇用者が増加することなどで、個人所得が向上している
- ・ 付加価値の高いフードビジネスの進展により、産業の裾野が広がっている
- ・ わが国固有数の食糧供給基地として確固たる地位を築いている
- ・ ICT産業が集積し、雇用の創出と商業の振興につながっている
- ・ 域内の中核企業が成長し、各種産業の生産性が向上している
- ・ 事業所の開業率が上がり、産業の新陳代謝が高まっている
- ・ ワーク・ライフ・バランスが図られ、ビジネススタイルが多様化し、女性や高齢者の社会進出が進んでいる

魅力ある 価値を 創出する

- ・ 国内外に宮崎の文化を発信し、認知度が高まっている
- ・ 訪日外国人旅行者の受入環境が整備され、滞在や周遊できる観光地域づくりが進み、観光入込客や観光消費額が増加している
- ・ 宮崎の食の魅力が認知され、販路や交流人口が拡大している
- ・ 癒しの場として注目され、市民のホスピタリティに対する意識が向上している

地域特性に 合った 社会基盤を 確保する

- ・ 基幹道路等のインフラ、広域公共交通網が構築され、都市機能が有効に活用されている
- ・ コミュニティバスやデマンド交通など、地域の実情に応じた公共交通が構築されている

重点項目

主要施策

多様なライフスタイルに対応した

1 子育て支援の充実

- 1-1 結婚サポートや出産ケアの充実
- 1-2 乳幼児等の健康の保持と増進
- 1-3 幼児教育・保育サービスの提供
- 1-4 学校教育・放課後児童対策の充実
- 1-5 子育て家庭の生活支援と相談機能の充実

2025年問題を見据えた

2 医療・福祉の充実

- 2-1 高次医療サービスの提供
- 2-2 地域医療サービスの確保
- 2-3 地域包括ケアシステムの構築
- 2-4 障がい者の自立と社会参加の促進

生活の質の向上と移住の促進を図る

3 居住環境の充実

- 3-1 既存ストックの有効活用
- 3-2 スマートシティの取組の推進
- 3-3 防災対策の推進
- 3-4 環境保全の推進
- 3-5 地域コミュニティの活性化
- 3-6 移住・定住対策の推進

地域や企業ニーズに合った

4 人材の育成

- 4-1 キャリア教育・学び直しの場の提供
- 4-2 地域や企業ニーズに対応した人材の育成等
- 4-3 新規就農者・農業法人の育成
- 4-4 地元企業への就職を促す仕組みの構築

若い世代の定着や生産性の向上を図る

5 雇用の場の創出

- 5-1 農林水産業の生産基盤の確立
- 5-2 企業立地と設備投資の促進
- 5-3 創業や事業承継等の促進
- 5-4 新商品・新技術等の開発
- 5-5 中心市街地のにぎわいの創出
- 5-6 雇用形態の多様化・労働力の確保
- 5-7 雇用環境の改善

交流人口や販路の拡大を図る

6 ブランド力の向上

- 6-1 宮崎らしさを生かした取組の推進
- 6-2 スポーツランドみやざきの推進
- 6-3 観光客受入環境の充実
- 6-4 国内外の市場開拓

7 広域公共交通網の構築と インフラの維持・整備

- 7-1 都市機能の集約化
- 7-2 広域公共交通網の構築
- 7-3 物流体制の整備

9 実施計画

重点項目 1	多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」
--------	---------------------------

重点目標	現況値	目標値
子育て支援の満足度	66.3% (2017年)	67.3% (2019年)

主要施策1-1	結婚サポートや出産ケアの充実
---------	----------------

重要業績評価指標 (KPI)	現況値	目標値
産婦健診受診率	-	79.2% (2019年)

連携協約				事業名	事業概要	予算額(千円)					見込額(千円)
						2015	2016	2017	2018	2019	
(3)	イ	(イ)	d	妊婦健康診査事業	妊婦及び胎児の疾病等を早期に発見し、治療につなげるために、妊娠中の健康状態を確認する健康診査を医療機関及び助産所において実施し、費用の一部を助成する。			341,204	354,236		354,236
				産婦健康診査事業	産後うつ予防と育児不安の軽減、虐待の早期発見・未然防止のために、産婦に対して、健康診査を実施する。				37,203	37,203	

主要施策1-2	乳幼児等の健康の保持と増進
---------	---------------

重要業績評価指標 (KPI)	現況値	目標値
母子保健相談延べ支援件数	3,446件 (2016年)	3,660件 (2019年)

連携協約				事業名	事業概要	予算額(千円)					見込額(千円)
						2015	2016	2017	2018	2019	
(3)	イ	(ハ)	b	乳幼児等医療費助成事業	子育て世帯の負担軽減と子育て支援の充実を図るため、乳幼児等の医療費の負担軽減を図る。	1,022,004	1,032,102	1,031,078	1,041,754	1,041,754	

(注) 予算額及び見込額については、連携市町の合計額であり、予算額は、当初予算の金額を示しています。また、2019年度の見込額は、現時点の想定であり、毎年度の予算によって確定します。

主要施策1-3	幼児教育・保育サービスの提供	重要業績評価指標 (KPI)	現況値	目標値
		保育所等の待機児童数	28人 (2016年)	0人 (2019年)

連携協約				事業名	事業概要	予算額(千円)				見込額(千円)	
						2015	2016	2017	2018	2019	
(3)	イ	(ハ)	a	認可保育所等における広域事業	圏域における広域的な保育ニーズに対応するため、認可保育所等への広域入所に取り組む。						→
				病後児保育事業	病気回復期の児童を集団保育の困難な期間、専用施設で一時預かることにより、保護者の子育てと就労の両立を支援する。	94,213	74,213	74,213	83,671	83,671	
				事業所内保育アドバイザー派遣事業	保育の量の確保が困難な中心市街地等における保育ニーズへの対応を図るため、事業所内保育の実施を検討する事業者に対し、助言・調査・分析・提案等の支援を行うアドバイザーを派遣する。		1,600	1,600			

主要施策1-4	学校教育・放課後児童対策の充実	重要業績評価指標 (KPI)	現況値	目標値
		児童クラブの待機児童数	251人 (2017年)	200人 (2019年)

連携協約				事業名	事業概要	予算額(千円)				見込額(千円)
						2015	2016	2017	2018	2019
(3)	イ	(二)	a	いじめ防止対策推進事業	いじめを未然に防止するため、いじめ防止の取組を充実し、児童・生徒の意識を向上させるとともに、いじめ問題への対応に関する研修会を実施するなど、教職員の資質向上を図る。	633	582	2,382	1,867	1,867
				不登校児童生徒対策事業	不登校を解消するため、適応指導教室を設置し、相談業務や学習指導、体験活動などの適応指導を行い、学校への復帰を図る。	28,587	28,364	28,871	28,397	28,397
(3)	イ	(二)	b	学校教育におけるICT機器の導入・タブレット端末等の導入調査事業	学校教育におけるICT機器の導入を推進し、ICT機器の活用状況及びタブレット端末の導入等について調査研究を行う。	3,738	4,943	37,447	30,310	30,310
(3)	イ	(ハ)	c	児童クラブ運営事業	就労や病気等により、保護者が放課後に家庭で面倒をみることができない小学校に就学している児童を対象に、遊びと生活の場を提供するため、小学校の余裕教室等を活用した児童クラブの運営を行う。	473,168	491,205	529,330	582,170	582,170

(注) 予算額及び見込額については、連携市町の合計額であり、予算額は、当初予算の金額を示しています。また、2019年度の見込額は、現時点の想定であり、毎年度の予算によって確定します。

主要施策1-5	子育て家庭への生活支援と相談機能の充実
---------	---------------------

重要業績評価指標 (KPI)	現況値	目標値
子育て支援センターの延べ利用者数	146,167人 (2016年)	173,100人 (2019年)
障がい児相談支援延べ利用者数	1,459人 (2016年)	2,331人 (2019年)

連携協約				事業名	事業概要	予算額(千円)					見込額(千円)
						2015	2016	2017	2018	2019	
(3)	イ	(ハ)	d	地域子育て支援センター運営事業	地域の子育て家庭に対する育児支援を図るため、子育て親子の交流の場の提供、育児不安等への相談・援助、育児に関する情報の把握・提供、親子講座などを行い、地域子育て支援センターを運営する。	67,508	64,805	66,639	66,460	66,460	
				ファミリー・サポート・センター運営事業	勤労者が仕事と育児を両立し、安心して働くことができる環境を推進するため、育児の援助を受けたい人と育児の援助を行いたい人を登録し、組織化した「ファミリー・サポート・センターみやざき」を運営する。	1,250	9,600	9,600	9,600	9,600	
(3)	イ	(ロ)	d	宮崎市総合発達支援センター運営事業	障がい児者とその家族が安心して生活することができるように、診療、相談、通所体制を整備し、障がいの早期発見・早期療育及び障がいの重度・重複化に対応する専門スタッフを配置した総合的な療育施設を運営する。	393,756	391,010	396,238	397,441	397,441	

重点項目 2	2025年問題を見据えた「医療・福祉の充実」
--------	------------------------

重点目標	現況値	目標値
全地域への生活支援コーディネーターの配置数(地域包括ケアシステムの構築に向けた取組の一環)	16人 (2016年)	22人 (2019年)

主要施策2-1	高次医療サービスの提供
---------	-------------

重要業績評価指標 (KPI)	現況値	目標値
宮崎市郡医師会病院の移転支援の実施	—	実施 (2019年)

連携協約				事業名	事業概要	予算額(千円)					見込額(千円)
						2015	2016	2017	2018	2019	
(2)	イ	(イ)		高度な医療サービス等の提供	将来にわたって持続可能な医療サービスの提供体制を確保するために、「宮崎市医療提供体制将来構想」や「宮崎市医療介護総合確保計画」をもとに、市民の健康の保持増進を図る。						→
(2)	イ	(ロ)		宮崎西インターチェンジ周辺防災支援拠点整備事業	宮崎市郡医師会病院等の医療施設や関連施設が、大規模災害の発生時においても医療機能を十分に発揮できるように、宮崎西インターチェンジ周辺防災支援拠点への移転を支援する。						→

(注) 予算額及び見込額については、連携市町の合計額であり、予算額は、当初予算の金額を示しています。また、2019年度の見込額は、現時点の想定であり、毎年度の予算によって確定します。

主要施策2-2 地域医療サービスの確保

重要業績評価指標 (KPI)	現況値	目標値
特定健診受診率	25.4% (2016年)	27.4% (2019年)

連携協約				事業名	事業概要	予算額(千円)				見込額(千円)
						2015	2016	2017	2018	2019
(3)	イ	(イ)	a	共同利用型病院運営事業	共同利用型病院(宮崎市郡医師会病院)の運営費補助を行い、2次救急医療体制の充実を図る。	31,296	31,224	31,224	31,296	31,296
(3)	イ	(イ)	b	夜間急病センター管理運営事業	夜間における救急医療体制を確保するため、毎日午後7時から翌日午前7時まで、内科・外科・小児科の診療を行う。	422,170	429,600	448,239	445,100	445,100
(3)	イ	(イ)	c	在宅当番医制運営事業	日曜・祝日・年末年始の医療機関を確保するため、在宅当番医制により、初期救急医療の充実を図る。	18,973	18,973	18,973	19,594	19,594
(3)	イ	(イ)	d	がん検診推進事業	大腸がん、子宮がん、乳がん等に関するリーフレットと無料クーポンを発行し、がん検診の受診促進を図るとともに、がんの早期発見、早期治療、健康に関する啓発を行う。	96,920	91,992	78,150	90,528	90,528
(3)	イ	(ロ)	g	宮崎歯科福祉センター利子補給事業	障がい児者等の歯科診療を担う宮崎歯科福祉センターを運営する宮崎市郡歯科医師会に対して、歯科福祉センター建設時借入金の利子補給を行う。	336	185	23		

主要施策2-3 地域包括ケアシステムの構築

重要業績評価指標 (KPI)	現況値	目標値
地域ケア会議の開催数	126回 (2016年)	138回 (2019年)
自立支援型地域ケア会議に諮るケアプラン件数	10件 (2016年)	384件 (2019年)

連携協約				事業名	事業概要	予算額(千円)				見込額(千円)
						2015	2016	2017	2018	2019
(3)	イ	(ロ)	a	介護認定審査会共同運営事業	宮崎東諸県地域介護認定審査会を設置し、審査基準の平準化、認定の公平・公正性を確保するとともに、運営の効率化を図る。	74,051	68,713	63,200	63,200	63,200
(3)	イ	(ロ)	b	生活支援体制整備等事業	多様な生活支援・介護予防サービスが利用できるように、生活支援コーディネーターを配置するほか、多様な関係団体(NPO、ボランティア等)の情報共有及び連携・協働による取組を推進する協議体を設置する。	5,780	43,000	21,400	22,150	22,150
				在宅医療・介護連携推進事業	医療と介護を必要とする高齢者が、住み慣れた地域で生活を継続していくために、在宅医療と介護を一体的に提供していくことを目指して、圏域の医療や介護に携わる関係者への支援や研修会、地域住民への啓発等を行う。					

(注) 予算額及び見込額については、連携市町の合計額であり、予算額は、当初予算の金額を示しています。また、2019年度の見込額は、現時点の想定であり、毎年度の予算によって確定します。

主要施策2-4	障がい者の自立と社会参加の促進
---------	-----------------

重要業績評価指標(KPI)	現況値	目標値
障がい者相談支援延べ利用者数	7,408人	9,372人

連携協約				事業名	事業概要	予算額(千円)				見込額(千円)
						2015	2016	2017	2018	2019
(3)	イ	(口)	c	宮崎市障がい者基幹相談支援・虐待防止センター事業	障がい児者とその家族の安定的かつ快適な地域生活を支援するとともに、各種福祉サービスの相談・利用支援や生活基盤の確立及び虐待防止を行うため、「宮崎市障がい者基幹相談支援・虐待防止センター」を設置し、必要な援助を行う。	146,736	147,018	161,723	159,000	159,000
(3)	イ	(口)	e	障がい者総合支援福祉サービス事務事業	障がい福祉サービスの利用に必要な障がい支援区分を判定するため、認定審査会を設置・運営するとともに、制度の周知をはじめ、職員、認定調査員及び審査会委員の資質向上のための研修を行い、適正な区分判定と支給決定事務を行う。	16,561	13,888	14,370	15,936	15,936
(3)	イ	(口)	f	地域活動支援センターⅢ型事業	障がい者が、地域において自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、創作的活動や生産活動の機会の提供等を行う地域活動支援センターⅢ型事業所に対して、運営費を助成する。	15,708	11,688	21,252	22,080	22,080

重点項目 3	生活の質の向上と移住の促進を図る「居住環境の充実」
--------	---------------------------

重点目標	現況値	目標値
協働で行われている事業の数	434事業 (2016年)	444事業 (2019年)
移住世帯の3年後の定着率	—	70.4% (2019年)

主要施策3-1	既存ストックの有効活用
---------	-------------

重要業績評価指標(KPI)	目標値
空き家バンクの登録件数(累計)	83件 (2015年～2019年)

連携協約				事業名	事業概要	予算額(千円)				見込額(千円)
						2015	2016	2017	2018	2019
(3)	口	(二)	a	空き家等対策推進事業	民間の中古住宅の有効活用と流通促進を図るため、空き家バンクを設置し、空き家物件の情報収集と提供を行うとともに、モデル地区や一定の地域において、空き家改修費や家賃等の助成を行う。	43,360	51,460	54,681	44,026	44,026

(注) 予算額及び見込額については、連携市町の合計額であり、予算額は、当初予算の金額を示しています。また、2019年度の見込額は、現時点の想定であり、毎年度の予算によって確定します。

主要施策3-2 スマートシティの取組の推進			
-----------------------	--	--	--

重要業績評価指標 (KPI)	現況値	目標値
太陽光発電設備導入容量 (10kW未満)	61,657kW (2016年)	72,140kW (2019年)

連携協約				事業名	事業概要	予算額 (千円)				見込額 (千円)
						2015	2016	2017	2018	2019
(3)	イ	(チ)	a	みやざきエコアクション認証制度事業	独自の環境マネジメント規格に基づいて、自主的な環境保全活動を推進し、中小事業所の地球温暖化防止の取り組みを拡大する。	1,700	1,600	1,840	1,840	1,840
				太陽エネルギー利用機器導入促進事業	地球温暖化防止対策として、太陽エネルギーの有効活用を図るため、住宅用太陽光発電システムを設置する住民を対象に、その設置に要した費用の一部を助成する。	47,650	23,540	29,730	1,550	1,550

主要施策3-3 防災対策の推進			
-----------------	--	--	--

重要業績評価指標 (KPI)	現況値	目標値
自主防災組織の結成率	86.3% (2016年)	87.4% (2019年)

連携協約				事業名	事業概要	予算額 (千円)				見込額 (千円)
						2015	2016	2017	2018	2019
(3)	イ	(ト)	a	災害時備蓄品整備事業	非常食、飲料水、災害時医薬品等の消耗品を常備し、災害時避難者対応の充実を図る。	3,500	9,100	9,700	8,800	8,800
(3)	イ	(リ)	a	広域消防運営事業	<ul style="list-style-type: none"> ・警防、予防、救急、救助等の各分野の充実強化を図り、効率的かつ効果的に広域消防を運営する。 ・西部出張所の施設及び常備消防支援用資機材の整備を行うことにより、広域消防体制の充実を図る。 	386,470	707,479	523,140	446,089	446,089

(注) 予算額及び見込額については、連携市町の合計額であり、予算額は、当初予算の金額を示しています。また、2019年度の見込額は、現時点の想定であり、毎年度の予算によって確定します。

主要施策3-4 環境保全の推進

重要業績評価指標 (KPI)	現況値	目標値
1人1日あたりのごみ排出量	967g (2016年)	961g (2019年)
公共用水域環境基準(BOD)達成率	100% (2016年)	100% (2019年)

連携協約				事業名	事業概要	予算額(千円)					見込額(千円)
						2015	2016	2017	2018	2019	
(3)	イ	(チ)	b	みやざき環境パートナーシップ推進事業	市民・行政・市民団体が連携して環境問題に取り組むため、環境問題の啓発活動や環境保全活動をしている団体に対して補助を行う。	400					
				河川浄化対策事業	関係機関と連携して、大淀川サミットなどの各種協議会を運営するとともに、河川愛護と河川浄化対策を推進する。	5,284	5,697	5,722	5,412	5,412	
				ごみ減量啓発推進事業	施設見学会、各種イベント参加による啓発、広報・情報誌による啓発等を通じて、住民のごみ減量と再資源化への意識向上を図る。	6,544	6,254	6,254	6,412	6,412	
				間伐・植林促進強化対策事業	・良質材の生産及び森林の有する公益的機能を発揮させるため、間伐や植林の森林整備事業を行う森林所有者に対して、経費の一部を補助する。 ・民有林の模範的森林のモデルとなる新しい森を整備するため、針広混交林の植林を実施する。	4,000	6,400	7,537	8,242	8,242	
				地域産材需要拡大推進事業	適正に管理された森林で産出する木材(SGEC認証材)を流通させるため、木造住宅を新築する施主に対し、材料費の一部を補助する。	8,200	8,000	7,200	7,500	7,000	
(3)	イ	(チ)	c	エコクリーンプラザみやざき運営事業	一般廃棄物を受け入れ、適正に処理を行うとともに、廃棄物処理施設や環境学習施設等の維持管理を行う。	2,477,740	2,426,763	2,578,344	2,929,087	2,929,087	

(注) 予算額及び見込額については、連携市町の合計額であり、予算額は、当初予算の金額を示しています。また、2019年度の見込額は、現時点の想定であり、毎年度の予算によって確定します。

主要施策3-5 地域コミュニティの活性化

重要業績評価指標(KPI)	現況値	目標値
自治会加入率	56.7% (2016年)	60.1% (2019年)

連携協約				事業名	事業概要	予算額(千円)				見込額(千円)
						2015	2016	2017	2018	2019
(3)	イ	(二)	c	史跡・埋蔵文化財公開活用事業	史跡及び埋蔵文化財等を住民が広く活用するため、遺跡見学会や講座、展示等の普及啓発事業を実施する。	7,169	7,474	6,928	10,204	58,173
				民俗芸能伝承事業	保存団体の伝承活動に要する経費の一部助成を行うとともに、「民俗芸能まつり」を開催し、住民への民俗芸能の理解と認識を高め、民俗芸能の保存・伝承、後継者の育成を図る。	5,275	5,470	5,180	5,015	5,075
(3)	イ	(ハ)	e	市民活動推進事業	・ボランティア活動等の市民活動に対して、補助等の支援を行う。 ・市民活動を総合的に支援するため、市民活動センターを拠点に情報提供や相談の受付、ボランティアコーディネート、学習、研修、会議室、機材の貸し出し等を行う。	27,758	27,758	27,715	25,344	25,344
(3)	イ	(ハ)	f	消費者行政推進事業	消費生活にかかる相談・苦情への対応・情報収集を行うほか、消費者に対して出前講座などの啓発事業を行う。	3,050	2,900	3,240	2,301	2,301

主要施策3-6 移住・定住対策の推進

重要業績評価指標(KPI)	目標値
移住世帯数(累計)	120世帯 (2015年～2019年)

重要業績評価指標(KPI)	現況値	目標値
移住希望者の相談件数	682件 (2016年)	770件 (2019年)

連携協約				事業名	事業概要	予算額(千円)				見込額(千円)
						2015	2016	2017	2018	2019
(3)	ロ	(二)	a	移住・定住促進事業	宮崎市移住センターを拠点に「移住相談会」に参画するとともに、移住コンシェルジュによる相談のほか、ホームページを活用した圏域の魅力を積極的に発信する。	5,140	10,532	10,774	11,870	14,670

(注) 予算額及び見込額については、連携市町の合計額であり、予算額は、当初予算の金額を示しています。また、2019年度の見込額は、現時点の想定であり、毎年度の予算によって確定します。

重点項目 4 地域や企業ニーズに合った「人材の育成」

重点目標	現況値	目標値
県内新規学卒者の就職内定者のうち県内就職内定率	高校 56.8% 大学等 48.2% (2016年)	高校 65.0% 大学等 53.3% (2019年)

主要施策4-1 キャリア教育・学び直しの場の提供

重要業績評価指標 (KPI)	現況値	目標値
県内高校生の県内大学・短大への進学率	28.9% (2016年)	30.4% (2019年)

連携協約	事業名	事業概要	予算額(千円)					見込額(千円)
			2015	2016	2017	2018	2019	
(2) ハ (イ)	地方創生人材育成支援事業	地元の大学や企業などが連携し、学生の地元定着に向け、地域特性や地元企業のニーズに合った人材育成に資する取組を支援する。	3,000	5,000	5,000	4,000	4,000	
	宮崎県立本庄高等学校の魅力を向上させる取組の検討	宮崎市、国富町、綾町の関係者で構成する「本庄高校魅力化推進協議会」が中心となって、地元の中学校や企業との連携をはじめ、教育課程の見直しによる大学進学体制の整備、地域や企業ニーズに合った人材育成に取り組むなど、魅力ある学校づくりを推進し、本庄高校の存続及び1学年4学級の維持を図る。		0	0	54	54	
(2) ハ (ロ)	地域貢献学術研究助成事業	大学等の高等教育機関が行う地域や行政課題の解決に向けた自主的な研究を支援する。	8,000	11,906	13,906	13,883	13,883	

主要施策4-2 地域や企業ニーズに対応した人材の育成等

重要業績評価指標 (KPI)	目標値
高度ICT技術者新規雇用者数(累計)	51人 (2017年～2019年)

連携協約	事業名	事業概要	予算額(千円)					見込額(千円)
			2015	2016	2017	2018	2019	
(2) ハ (イ)	ICT産業活性化事業	ICT企業の新たな立地や事業拡大を促進するため、関係企業と連携しながら、IT人材のUIJターンをPRするイベントのほか、人材育成を目的とした研修や、セミナー等を実施するとともに、ICT企業が採用する高度技術者に係る経費を助成する。		5,000	16,600	16,000	16,000	

(注) 予算額及び見込額については、連携市町の合計額であり、予算額は、当初予算の金額を示しています。また、2019年度の見込額は、現時点の想定であり、毎年度の予算によって確定します。

主要施策4-3	新規就農者・農業法人の育成
---------	---------------

重要業績評価指標 (KPI)	目標値
新規就農者数(累計)	420人 (2015年～2019年)

連携協約				事業名	事業概要	予算額(千円)				見込額(千円)
						2015	2016	2017	2018	2019
(3)	イ	(へ)	b	新規就農者支援事業	・新規就農者の初期費用を軽減するため、入植団地で永続的に営農できる環境を整備する。 ・就農時の農地の確保や施設・機械の整備等に要する経費の一部を助成し、農政アドバイザーによる研修会や営農指導を行う。 ・農業生産法人が行う各種農業研修事業に対して支援する。 ・初期投資の軽減を図るため、ハウスの導入に要する経費の一部を助成する。	24,807	78,751	70,304	52,887	52,667
(3)	イ	(へ)	c	農業法人育成支援事業	農業法人や新たに認定農業者が設立した法人、他産業から参入した法人の経営の安定化を図るため、制度資金の借入れに要する経費の一部を助成する。	1,420	1,289	1,129	1,108	1,108

主要施策4-4	地元企業への就職を促す仕組みの構築
---------	-------------------

重要業績評価指標 (KPI)	目標値
雇用・人材アプラインストール数(累計)	7,888件 (2017年～2019年)

連携協約				事業名	事業概要	予算額(千円)				見込額(千円)
						2015	2016	2017	2018	2019
(1)	ホ	(ハ)		就職マッチング推進事業	保護者の理解を高めるとともに、若者の地元定着や移住を動機付けるため、スマートフォンアプリを活用し、宮崎の魅力あるワーク・ライフの発信や、プロモーションイベントを開催するとともに、講座や地元企業への就職を促進する就職説明会などを開催することで、地域産業を支える人材を育成し、求職者の地元定着を図る。	2,300	2,150	32,530	34,810	34,810

(注) 予算額及び見込額については、連携市町の合計額であり、予算額は、当初予算の金額を示しています。また、2019年度の見込額は、現時点の想定であり、毎年度の予算によって確定します。

重点項目 5	若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」
---------------	----------------------------

重点目標	現況値	目標値
正規雇用者数	98,500人 (2012年)	98,500人 (2017年)

主要施策5-1	農林水産業の生産基盤の確立
----------------	---------------

重要業績評価指標(KPI)	現況値	目標値
農業産出額	531億円 (2015年)	514億円 (2019年)

連携協約				事業名	事業概要	予算額(千円)					見込額(千円)
						2015	2016	2017	2018	2019	
(1)	□	(イ)		ICT活用型農業推進事業	施設園芸を営む経営体が、設置している個別の環境制御機器に自律制御・機器遠隔操作が可能となる複合環境制御システムを追加導入し、複合環境制御システムの導入効果を検証するなど、技術確立に向けた取組を支援するとともに、ICTを活用した技術の普及を担う人材の育成を図る。		4,000	4,000	→		
				宮崎牛産地力向上事業	宮崎市、国富町、綾町及びJAによる協議会を組織し、圏域内の宮崎牛の生産者の研修等に要する費用の一部を助成するとともに、圏域内における優秀な種雄牛の育成に向けた取組を支援する。				5,172	5,172	
(3)	イ	(ホ)	a	耕作放棄地解消・農地中間管理事業	耕作放棄地解消に向けて必要な調査・調整を行うとともに、農地中間管理機構と連携して、担い手への農地集積・集約化を促進する。	14,715	15,596	13,034	11,541	11,541	

主要施策5-2	企業立地と設備投資の促進
----------------	--------------

重要業績評価指標(KPI)	現況値	目標値
製造品出荷額	3,157億円 (2014年)	3,418億円 (2019年)

重要業績評価指標(KPI)	目標値
立地企業数(累計)	27件 (2017年～2019年)

連携協約				事業名	事業概要	予算額(千円)					見込額(千円)
						2015	2016	2017	2018	2019	
(3)	イ	(ハ)	a	県央地区企業立地促進事業	関係機関や関係団体で構成する「宮崎県央地区企業立地促進協議会」に参画し、企業誘致戦略の構築やPR活動等必要な事業を展開する。	3,060	3,380	3,380	3,080	3,080	
(1)	□	(イ)		地域産業設備投資等支援事業	産業界の経営安定と新たな雇用を促進するため、生産性及び付加価値の向上につながる設備投資に係る費用を助成し、中核的企業の経営を支援する。	120,000	100,000	100,000	→		

(注) 予算額及び見込額については、連携市町の合計額であり、予算額は、当初予算の金額を示しています。また、2019年度の見込額は、現時点の想定であり、毎年度の予算によって確定します。

主要施策5-3 創業や事業承継等の促進

重要業績評価指標 (KPI)	目標値
創業支援計画に基づく創業者数(累計)	685人 (2015年~2019年)

連携協約			事業名	事業概要	予算額(千円)				見込額(千円)
					2015	2016	2017	2018	2019
(1)	□	(イ)	事業承継支援事業	地域経済の活性化と雇用の場の確保を図るため、事業承継・M&Aを実施しようとする中小企業に対し、費用の一部を助成することで、円滑な事業の引き継ぎを支援する。			3,000	3,000	3,000
(1)	□	(ロ)	創業支援推進事業	産業競争力強化法に基づく、創業支援事業計画について、圏域の関係機関や関係団体と連携し、創業支援を推進する。					→
			創業サポート事業	インキュベーションルームを運営し、インキュベーションマネージャーによる創業や経営に関する総合的な支援を行うとともに、創業予定者に対し、創業費用の一部を助成することで、創業の増加や雇用の拡大を図る。	13,800	17,000	22,000	20,000	20,000

主要施策5-4 新商品・新技術等の開発

重要業績評価指標 (KPI)	目標値
6次産業化への取組件数(累計)	19件 (2017年~2019年)

連携協約			事業名	事業概要	予算額(千円)				見込額(千円)
					2015	2016	2017	2018	2019
(1)	□	(イ)	中小企業ものづくり支援事業	中小製造業等の生産・開発力を高めるため、中小企業が教育機関又は公的機関等と連携して、経営改善や技術・製品開発につながる取組について、その経費の一部を助成する。	1,000	1,500	1,500	1,500	1,500
			みやPEC推進機構運営事業	農林水産物をはじめとする豊かな地域資源を有効に活用し、官民一体となった農工商連携や6次産業化の取組により、地域経済の活性化、産業振興に寄与するみやPEC推進機構の運営を支援する。	32,000	27,100	27,100	26,700	26,700

主要施策5-5 中心市街地のにぎわいの創出

重要業績評価指標 (KPI)	目標値
中心市街地におけるクリエイティブ産業従業者の増加数(累計)	1,696人 (2015年~2019年)

連携協約			事業名	事業概要	予算額(千円)				見込額(千円)
					2015	2016	2017	2018	2019
(1)	ハ	(ロ)	まちなか雇用拡大推進事業	中心市街地の雇用の拡大を図るため、遊休不動産の改修や新規入居者の支援を行うとともに、コワーキングスペースの設置・運営を支援するなど、事業所の集積や新たな雇用を促進する。	4,200	6,900	11,770		
			まちなか商業業務集積推進事業	中心市街地に雇用・就業機能、商業・飲食機能を集積するため、施設整備や新規入居者の支援を行い、中心市街地の機能充実を図る。				12,840	12,840
			まちなか活性化プランコンテスト開催事業	学生ベンチャーの創出や移住の促進を図るため、学生が地域の課題や強みを分析し、ビジネス視点で解決するプランコンテストの実施を支援する。			800		→

(注) 予算額及び見込額については、連携市町の合計額であり、予算額は、当初予算の金額を示しています。また、2019年度の見込額は、現時点の想定であり、毎年度の予算によって確定します。

主要施策5-6	雇用形態の多様化・労働力の確保
---------	-----------------

重要業績評価指標 (KPI)	目標値
女性の就労支援事業を活用した就職者数(累計)	52人 (2017年～2019年)
シルバー人材センターにおける派遣事業の受注件数(累計)	386件 (2017年～2019年)

連携協約				事業名	事業概要	予算額(千円)					見込額(千円)
						2015	2016	2017	2018	2019	
(1)	ホ	(ハ)		女性の就労支援事業	出産・育児等により離職した女性の再就職を支援するため、研修会等を開催し、女性の就労を促進する。	3,400	3,400	3,400			
(1)	ホ	(ニ)		雇用環境の改善及び雇用形態の多様化に向けた検討	雇用環境の改善及び雇用形態の多様化に向けて取り組む企業の支援策等について検討する。						→

主要施策5-7	雇用環境の改善
---------	---------

重要業績評価指標 (KPI)	現況値	目標値
くるみん認定企業数	13社 (2016年)	18社 (2019年)
「仕事と家庭の両立応援宣言」を行う事業所数	316件 (2016年)	464件 (2019年)

連携協約				事業名	事業概要	予算額(千円)					見込額(千円)
						2015	2016	2017	2018	2019	
(3)	イ	(ヘ)	d	男女共同参画社会づくり推進事業	学校、家庭、職場や地域等における男女共同参画の意識の啓発や人材の育成を図るとともに、住民や市民団体等の交流促進、誰もが安心して相談できる機能を備えた男女共同参画センターを拠点として、男女共同参画社会づくりを推進する。	1,728	27,864	28,104	27,996	27,996	

(注) 予算額及び見込額については、連携市町の合計額であり、予算額は、当初予算の金額を示しています。また、2019年度の見込額は、現時点の想定であり、毎年度の予算によって確定します。

重点項目 6	交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」
--------	-------------------------

重点目標	現況値	目標値
宿泊者数	2,378千人 (2016年)	2,837千人 (2019年)

主要施策6-1	宮崎らしさを生かした取組の推進
---------	-----------------

重要業績評価指標 (KPI)	現況値	目標値
観光入込客数	7,497千人 (2016年)	7,670千人 (2019年)

連携協約				事業名	事業概要	予算額(千円)					見込額(千円)
						2015	2016	2017	2018	2019	
(3)	口	(二)	b	農山漁村交流地域活性化事業	・農林業体験や宿泊体験を通して、都市部に住む子どもたちと地域の住民がふれあう機会を創出する。 ・農村集落における景観保全や環境整備の取組、イベントの開催経費について支援する。	900	1,171	1,171	1,150	1,150	
(1)	ニ	(イ)		記紀編さん1300年記念事業	日向神話などをはじめとする観光資源や域内に存在する様々な観光地の魅力創出による観光誘客により、滞在型観光を推進しながら、特に日本書紀編さん1300年にあたる平成32年までを「日本をはじめた神々の国みやざき」としてPRし、地域ブランドの創出を図る。	23,000	19,500	13,500	10,500	10,500	
				花回遊エリア(スポット)づくり事業	滞在型観光を推進するため、観光拠点となっているエリアで、花を楽しめる花壇を整備する。	17,000					
				フローランテ宮崎運営事業	花のまちづくりの拠点施設であるフローランテ宮崎を訪れる人々が一年中花を楽しめるよう、適切な運営を行うとともに、建物の老朽化を防ぎ、施設の魅力を維持するための改修工事を行う。		207,450	197,875	210,875	210,875	
				フェニックス自然動物園運営事業	県内唯一の動物園である「宮崎市フェニックス自然動物園」を市民の憩い、学習、レクリエーションの場として提供するため、効率的な管理運営を行うとともに、動物園の魅力を高めるため、施設のリニューアルを行う。		144,983	374,070	368,900	368,900	
				観光地誘客促進事業	エージェン等とのタイアップによる旅行商品造成や、周遊や滞在を促進するためのプログラム等の開発を行うなど、広域的な観光地域づくりを推進する。	15,500	39,500	43,500	33,500	33,500	
				都市ブランディング共創促進事業	魅力度及び知名度の向上による観光客の増加を図るため、圏域の強みである「食」や「スポーツ」などを生かした新たな都市イメージを発信するとともに、多様な主体と連携して実施する魅力発信に係る取組を支援する。	8,500	10,000	3,900			
				観光プロモーション推進事業	・マスメディアなどに対し、観光プロモーション活動を行い、イメージの定着化と観光誘客を図る。 ・観光体験メニュー充実や注目度の高いイベントとの連携など、強みを生かしたプロモーションを展開する。	33,100	39,370	50,000	34,600	34,600	
		教育旅行補助事業	教育旅行における宿泊費及びみやざき元気体験プログラムの利用料金の一部補助を行い、観光産業の活性化と将来的なリピーターの育成を図る。	11,000	11,000	10,000	10,000	10,000			

(注) 予算額及び見込額については、連携市町の合計額であり、予算額は、当初予算の金額を示しています。また、2019年度の見込額は、現時点の想定であり、毎年度の予算によって確定します。

主要施策6-2 スポーツランドみやぎきの推進

重要業績評価指標 (KPI)	現況値	目標値
プロ野球キャンプ来場者数	494,700人 (2016年)	640,000人 (2019年)
プロゴルフトーナメント来場者数	36,285人 (2016年)	42,500人 (2019年)
スポーツ合宿宿泊者数	148,020人 (2016年)	160,151人 (2019年)

連携協約				事業名	事業概要	予算額(千円)				見込額(千円)
						2015	2016	2017	2018	2019
(1)	ニ	(口)		みやぎゴルフパラダイス事業	・広告媒体を通じ、ゴルフマンスキャンペーンをPRするとともに、イベント等の開催や旅行会社との連携による商品の開発を行う。 ・プロゴルフトーナメントの開催を支援する。	14,000	14,000	13,600	20,000	20,000
				スポーツ等合宿受入事業	・スポーツ等様々な合宿を行う団体に対して、宮崎県の特産品贈呈等を行う。 ・プロスポーツキャンプ等を受け入れる団体に対して補助を行い、受入体制の充実強化を図る。 ・スポーツ関連団体等のキーマン招聘や合宿団体の誘致を行う。	48,369	50,042	47,142	43,742	43,742
				プロ野球キャンプ環境整備事業	プロ野球のキャンプ受入充実のため、球場周辺の環境整備を行うとともに、各キャンプ地の回遊性を高める取組を推進する。	95,000	119,200	125,900	103,000	103,000

主要施策6-3 観光客受入環境の充実

重要業績評価指標 (KPI)	現況値	目標値
県外観光客のリピーターの割合	56.9% (2016年)	59.0% (2019年)

連携協約				事業名	事業概要	予算額(千円)				見込額(千円)
						2015	2016	2017	2018	2019
(1)	ニ	(ハ)		観光客受入体制整備事業	・観光客等の回遊性を高めるため、必要な情報を的確に得られる看板等サインの整備を行う。 ・滞在型観光の推進を図るため、教育旅行やスポーツ合宿等の受入体制を充実させるとともに、ホテル・旅館等における設備投資や空港等の交通拠点における観光客の滞在性を確保する取組を支援する。 ・外国人観光客の誘客を図るため、観光情報などを多言語で発信し、情報の入手や発信を容易とするフリーWi-Fi環境を整備・運用する。	21,000	18,000	14,000	3,000	3,000

(注) 予算額及び見込額については、連携市町の合計額であり、予算額は、当初予算の金額を示しています。また、2019年度の見込額は、現時点の想定であり、毎年度の予算によって確定します。

主要施策6-4	国内外の市場開拓
---------	----------

重要業績評価指標 (KPI)	現況値	目標値
農畜産物のブランド認証品の売上額	112.1億円 (2016年)	111億円 (2019年)

連携協約				事業名	事業概要	予算額(千円)				見込額(千円)
						2015	2016	2017	2018	2019
(1)	ホ	(口)		みやざき特産品販路拡大支援事業	地場産品の販路拡大による需要の拡大を図るため、商工団体等が実施するセミナーや商談会などの取組を支援する。	3,750	4,651	3,200	665	665
				農産物等海外輸出支援事業	農林水産物や6次産業化商品の海外輸出を推進するため、輸出に取り組む関連団体等に対し、輸出準備や輸出に要する経費の一部を助成する。	3,000	3,000	6,300	3,500	3,500
(3)	口	(ハ)	a	地域特産農産物ブランディング事業	農林水産物の地産地消による食育活動を支援するとともに、みやざきの野菜を中心とした地域農産物のブランド化を推進し、生産拡大を図る。	7,420	4,740	6,449	2,900	2,900
				みやざきどれ農畜産物ブランドカアップ事業	「みやざきどれ」農畜産物への理解と信頼を獲得するため、関係団体と一体となって取り組む事業を支援し、消費拡大とブランド化を推進する。	9,813	9,619	12,099	11,799	11,799
				みやざき食の魅力発信プロジェクト事業	安全・安心で質の高い農林水産物の消費拡大や販路拡大を図るため、みやP・EC推進機構が取り組む県内外のシェフや関係機関と連携した地産地消・地産外商の推進、PRを支援する。	11,000	10,000	10,000	10,000	10,000

(注) 予算額及び見込額については、連携市町の合計額であり、予算額は、当初予算の金額を示しています。また、2019年度の見込額は、現時点の想定であり、毎年度の予算によって確定します。

重点項目 7 「広域公共交通網の構築とインフラの維持・整備」

重点目標	現況値	目標値
主要バスターミナルにおける路線バス乗降客数	1,445千人 (2016年)	1,459千人 (2019年)

主要施策7-1 都市機能の集約化

重要業績評価指標 (KPI)	現況値	目標値
「良好な市街地が整備され、都市機能がコンパクトにまとまっている」と思う人の割合	44.8% (2017年)	45.0% (2019年)

連携協約				事業名	事業概要	予算額(千円)					見込額(千円)
						2015	2016	2017	2018	2019	
(2)	□	(イ)		公共施設経営・管理事業	・公共施設経営システムを適切に運用する。 ・公共施設等総合管理計画に基づき、公共施設の耐震化・長寿命化を図るとともに、民間との連携等を推進し、効率的な公共施設の整備や維持管理を行う。	653	653	653	1,416	1,416	
				立地適正化計画策定の検討	多極ネットワーク型のコンパクトシティへの誘導を図るため、都市再生特別措置法に基づく立地適正化計画の策定を検討する。						
(3)	□	(ロ)	a	効率的かつ効果的なインフラ整備	圏域の利便性向上を図るため、道路及び河川等について、効率的かつ効果的な整備・維持管理を行う。						

主要施策7-2 広域公共交通網の構築

重要業績評価指標 (KPI)	現況値	目標値
宮崎空港路線利用者数	3,061千人 (2016年)	3,100千人 (2019年)
フェリー旅客数	178,623人 (2016年)	189,000人 (2019年)

連携協約				事業名	事業概要	予算額(千円)					見込額(千円)
						2015	2016	2017	2018	2019	
(2)	□	(ロ)		東九州自動車道利用促進事業	高速道路を利用した交流人口の拡大を図るため、東九州自動車道のSA・PA等で実施するイベントを通じ、宮崎までの時間短縮をPRするとともに、宮崎市の「食」や「スポーツ」を中心とした魅力を発信する。	1,700	1,850	1,760			
				地域公共交通網形成計画策定の検討	まちづくりと連携した持続可能な公共交通網の形成を図るため、地域公共交通活性化再生法に基づく地域公共交通網形成計画の策定を検討する。						
(3)	□	(イ)	a	コミュニティバス運行・支援事業	路線バスが運行していない地域住民の移動手段を確保するために、コミュニティバスの運行または運行支援を行う。	15,532	15,962	14,423	15,864	15,864	
				地方バス路線存続支援事業	地元住民の日常生活に支障をきたす恐れのある路線バスの運行を確保するため、交通事業者を支援する。	37,538	38,014	39,299	48,503	48,503	

(注) 予算額及び見込額については、連携市町の合計額であり、予算額は、当初予算の金額を示しています。また、2019年度の見込額は、現時点の想定であり、毎年度の予算によって確定します。

主要施策7-3	物流体制の整備	重要業績評価指標(KPI)	現況値	目標値
		宮崎港の取扱貨物量	7,535千t (2016年)	7,762千t (2019年)

連携協約				事業名	事業概要	予算額(千円)				見込額(千円)
						2015	2016	2017	2018	2019
(1)	ホ	(イ)		交通・物流戦略事業	<ul style="list-style-type: none"> ・国外からの貨物の取扱量の増加を図るため、国際便の利用促進を図る。 ・港の利用促進と物流の効率化を図るため、宮崎港の定期航路を利用する輸送業者に対して、一ツ葉有料道路の通行料金の補助を行うとともに、フェリーの新たな旅客や貨物需要の獲得を図る取組に対して支援する。 ・物流企業や外部識者等の関係者による検討会を設置し、物流活性化策等を検討する。 	6,475	4,970	18,550	17,550	17,550

その他

連携協約				事業名	事業概要	予算額(千円)				見込額(千円)
						2015	2016	2017	2018	2019
(1)	イ	(イ)		都市圏ビジョン策定・フォローアップ等事業	地方版総合戦略と都市圏ビジョンの整合を図るとともに、各種施策等のフォローアップを行うなど、両計画を適切に管理する。	20,480	2,511	3,550	3,500	3,500

連携協約				事業名	事業概要	予算額(千円)				見込額(千円)
						2015	2016	2017	2018	2019
(3)	ハ	(イ)	a	行政職員及び教職員の研修の開催	様々な分野において、幅広い視野及び圏域をマネジメントできる能力をもった行政職員及び教職員を育成するための研修を行う。					→
(3)	ハ	(ロ)	a	宮崎広域連携担当者会議運営事業	地域経済の活性化及び公共サービスの確保をはじめとする行政課題に適切に対応するため、「宮崎広域連携担当者会議」を設置し、多様な分野における連携のあり方等を検討する。					→

(注) 予算額及び見込額については、連携市町の合計額であり、予算額は、当初予算の金額を示しています。また、2019年度の見込額は、現時点の想定であり、毎年度の予算によって確定します。